

平成22年度（平成21年度決算）事務事業評価シート

平成23年 5月20日 作成

		担当課		財務グループ						
事務事業名		財政管理費				施策コード		5515122		
施策の体系	大項目	構想推進のために				法的根拠等	○ 法令	条 例	その他	
	中項目	行財政の運営					地方自治法			
	小項目	財政の健全運営				実施方法	○ 直 営	委 託	その他	
	財務名称									
事業概要	予算編成及び決算に係る業務（予算書印刷等）									
事業の目的	(1)対象（誰を、何を対象としているのか）				(3)手段（どのような手法、手順で行っているのか）					
	予算及び決算				財務会計システムによる管理と運営					
	(2)意図（対象をどのような状態にしたいのか）									
	効率的な財務運営と長期的に安定した財政の推進									
1 必要性	(1)町関与の根拠（町が行う必要がある事業か）				計	2	点			
	○	法令等で実施が義務付けられている事業。			1点	○	追加事由	地方自治法上の業務	1点	
		生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。			1点			内部管理・運営等の事業。（点数対象外）	-	
		社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。			1点	(説明)関与の根拠に関し、内容を具体的に記入します。				
		町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。			1点	地方自治法及び福島町財務規則による				
		民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。			1点					
	(2)社会情勢や町民ニーズの変化等				計	2	点			
		国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。			1点			法令等で実施内容や手法当が定められて、町の創意工夫が入る余地はない。（点数対象外）	-	
		対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。			1点	(説明)妥当性に関し、内容を具体的に記入します。				
	○	事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。			1点					
	○	限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。			1点					
	追加事由				1点					
2 有効性	(1)成果・協働に対する事業の有効性				計	2	点			
	○	施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。			1点	(説明)有効性に関し、内容を具体的に記入します。				
	○	事業の継続により、成果目標(事業の意図)の向上が期待できる。			1点					
		類似した事業との統合や連携を図る余地はない。			1点					
		町民参加と自治意識の向上が図られている。			1点					
3 達成度	(1)達成度の測定				計	2	点			
	区分		指標（算式）		単位	平成19年実績	平成20年実績	平成21年実績	平成21年当初計画	
	活動指標 具体的な活動の内容	指標								
		(算式)								
		指標								
		(算式)								
	成果指標 どれだけの成果が現れたか	指標								
		(算式)								
		指標								
		(算式)								
	○	活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。			1点	(説明)成果・効果や達成度に関し、内容を具体的に記入します。				
	○	意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)			1点					
	あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)			-1点						

4 効果性	(1)事業費の推移										計		点																																																																																																																			
	区 分	単位	平成19年決算額	平成20年決算額	平成21年決算額	平成21年事業費の内訳及び金額 (金額の上位2費用他)			単位コスト	一般財源額																																																																																																																						
	事 業 費	千円	264	282	401				低下している	1点																																																																																																																						
	国・道費	千円				区分(節)	金額		変わらない	0点																																																																																																																						
	地 方 債	千円							上昇している	-1点																																																																																																																						
	そ の 他	千円							説明																																																																																																																							
	一般財源	千円	264	282	401																																																																																																																											
	(2)手法の効率化										計	1	点	(説明)手法の効率化に関し、内容を具体的に記入します。																																																																																																																		
	○	現在の手法は、コスト縮減や活動量の拡大に大きく寄与している。										1点																																																																																																																				
		執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、 効率化の余地は全くない。										1点																																																																																																																				
	外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を 削減する余地は全くない。										1点																																																																																																																					
項目別点数による評価	項目別点数による評価結果 A		項目別点数表										低 必要性+有効性 高										高 達成度+効果性 低																																																																																																									
			<table><tr><td></td><td>項目</td><td>点数</td><td rowspan="2">6</td></tr><tr><td>1</td><td>必要性</td><td>4</td></tr><tr><td>2</td><td>有効性</td><td>2</td></tr><tr><td>3</td><td>達成度</td><td>2</td><td rowspan="2">3</td></tr><tr><td>4</td><td>効果性</td><td>1</td></tr></table>					項目	点数	6	1	必要性	4	2	有効性	2	3	達成度	2	3	4	効果性		1	<table><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8~</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>6</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>5</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>4</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>3</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-1</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-2</td></tr></table>						0	1	2	3	4	5	6	7	8~											6										5										4										3										2										1										0										-1								
	項目	点数	6																																																																																																																													
1	必要性	4																																																																																																																														
2	有効性	2																																																																																																																														
3	達成度	2	3																																																																																																																													
4	効果性	1																																																																																																																														
0	1	2	3	4	5	6	7	8~																																																																																																																								
									6																																																																																																																							
									5																																																																																																																							
									4																																																																																																																							
									3																																																																																																																							
									2																																																																																																																							
									1																																																																																																																							
									0																																																																																																																							
									-1																																																																																																																							
									-2																																																																																																																							
一次評価(担当課評価)	担当課評価 A		上記の結果を参考に、事業担当課として、他施策との関係等を含め総合的視点から評価します。 評価は、次のA～Dによります。																																																																																																																													
	A 現状にて事業を継続または拡充(必要性・有効性及び達成度・効果性はいずれも高い)																																																																																																																															
	○ 現状のままで事業を継続									事業を拡充して継続																																																																																																																						
	B 事業の進め方の改善により継続(必要性・有効性は高いが、達成度・効果性は低い)																																																																																																																															
	事業の簡素化、効率化による改善									執行体制の見直し(外部委託等)による改善																																																																																																																						
	事業手法の見直しによる改善									住民参加等の推進による改善																																																																																																																						
	事業内容や契約方法等の見直しによる改善									その他効果的・効率的手法の検討による改善																																																																																																																						
	C 事業規模・内容等の見直しの検討(達成度・効果性は高いが、必要性・有効性は低い)																																																																																																																															
	制度・事業内容の全面的な見直しを検討									対象範囲の見直し、受益者負担の見直し・導入を検討																																																																																																																						
	必要性等を再検証し事業規模、計画等の見直しを検討									他の事業、類似事業への統合・転換を検討																																																																																																																						
計画期間の延伸、事業費平準化等を検討									その他																																																																																																																							
D 事業の抜本的見直しを検討(必要性・有効性及び達成度・効果性はいずれも低い)																																																																																																																																
廃止						統合						縮小						凍結						新たな事業への転換																																																																																																								
事業廃止の可能性や廃止することによる影響 ⇨												廃止可能						条件が整えば廃止検討可能						廃止は困難						その他																																																																																																		
説明	一次評価(担当課評価)の内容や考え方を具体的に記入します。										今後の改善策等を具体的に記入します。																																																																																																																					
二次評価	庁内委員会 評価 A		A 現状にて事業を継続または拡充						B 事業の進め方の改善・検討が必要						C 事業規模、内容の見直しが必要																																																																																																																	
			D 事業の抜本的見直しの検討 ⇨						廃止		統合		縮小		凍結		新たな事業への転換																																																																																																															
			説明 当面は現状を維持しながらも、更なる事務の効率化に努める。																																																																																																																													
三次評価	三 次 評 価 A		A 現状にて事業を継続または拡充						B 事業の進め方の改善・検討が必要						C 事業規模、内容の見直しが必要																																																																																																																	
			D 事業の抜本的見直しの検討 ⇨						廃止		統合		縮小		凍結		新たな事業への転換																																																																																																															
			説明																																																																																																																													